

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 溪仁会	代表者	谷内 好	法人・ 事業所 の特徴	法人内で様々な介護保険事業を展開しており、情報の共有・連携をすることが出来ます。 「わが家のように、いきいきと」という施設理念のもと、ご利用者様1人1人が日々充実した日常生活を過ごすことが出来るように、季節に合わせた行事や外出行事を企画・提供をしています。
事業所名	菊水こまちの郷	管理者	近藤 学		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	0人	4人	1人	0人	4人	0人	11人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間の情報共有の統一を目的として、事業所内で毎日小MTを開催する。	その日の勤務状況によって開催時間や参加人数にバラつきはあったが、毎日小MTを開催することが出来た。	事業所自己評価の様式からも問題解決に向けて取り組んでいることが分かりました。	職員全員が登録者全員の目標や意向の把握をすることでご利用者様の理解を深める。
B. 事業所のしつらえ・環境	小規模スペース内にお花や工作レクで作成した物を飾り付けることで季節を感じられるような空間作りをする。	クリスマスや正月など、季節に応じた飾り付けをすることが出来ている。	季節に応じた空間作りに取り組んでいることが分かります。不快な臭いや音はしませんでした。	小規模スペース内の整理整頓をすることで居心地の良い空間作りをする。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所内で回覧板を閲覧することで、地域行事やイベントの情報共有を図る。	地域行事は可能な限りで参加をしている。今年度は町内役員会への加入をしたことが、菊水こまちの郷という施設を知っていただくきっかけとなった。	町内役員会の加入や認知症カフェの実践など、地域に向けた働きかけが増えたように感じます。	町内役員会への参加や認知症カフェを通じて、地域との関わりを深めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者様と一緒に積極的に地域行事に参加していく。	地域行事である、ふれあい交流会や菊水上町地区夏祭りに参加をしている。	外出をする機会が多く、地域への行事にも参加をされていると思います。	近隣の地域のイベントへの参加や外出の要望があった際には個別的な対応もしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を通して、地域の実情の把握に努める。	運営推進会議の中での話し合いが菊水こまちの郷の町内役員会への加入に繋がった。	運営推進会議を通して、事業所の取り組みが分かり易く説明されています。	運営推進会議を通じて各々の情報の共有を図り、菊水こまちの郷として出来ることがあれば対応をしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練に参加・参画をする。	事業所として防災訓練の日時を把握することが出来ておらず、参加をすることが出来なかった。	次年度の地域の防災訓練の日程を確認して事業所としても参加を試みてはどうか。	地域の防災訓練に参加をする。